

横浜市立

ろう特別支援学校



令和5年度学校便り No. 3

ホームページ : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/ro/>

ことばで伝えあう

我が家の愛犬「のん」が、4月に天国へ旅立ちました。私がこの学校に赴任した年に、茨城県の保護施設からいただいてきたのんは、真っ白な雑種。散歩していると、「山羊ですか？」と声を掛けられることもありました。のんがいなくなってしばらくして、思い出したお話がありました。

『ずうっと、ずっと、大好きだよ』 作：ハンス＝ウイルヘルム 訳：久山 太市

【あらすじ】

エルフと僕は一緒に成長していきます。でも、エルフの方が早く大きくなっていきます。兄さんや妹もエルフのことが大好きだったけど、エルフは「僕の犬」でした。エルフがいたずらをするので家族はすごく怒ったけど、みんなエルフのことが大好きでした。でも、誰もエルフに「大好きだよ」って言ってやりませんでした。言わなくてもわかると思っていたのです。

時がたって僕の背がぐんぐん伸びると、エルフはどんどん太っていきます。心配で獣医さんに診てもらいますが、獣医さんは「エルフは年をとったんだよ」と言うだけでした。階段も登れなくなったエルフですが、僕は寝る前に必ず「エルフ、ずうっと大好きだよ。」と言ってあげました。

ある朝、僕が目覚めると、エルフは死んでいました。家族は皆、肩を抱き合って泣いていました。僕ももちろん悲しかったけど、家族に比べたら少しだけ楽な気持ちでした。それは、毎晩エルフに思いを伝えていたからです。

このお話は、小学1年国語の題材として教科書（光村図書）に載っています。

愛する人や動物との別れはとても悲しいことですが、ちょっとだけその悲しい思いを和らげてくれる方法があるとすれば、それは、相手への思いをちゃんと伝えること。言わなくてもわかると思っても、しっかりとことばにして相手に届けてあげることで、互いの気持ちが通じ合い、それが心の中にあたたかいものを運んでくれる。そして別れのときにも、二人の思い出が悲しみを癒してくれる。何より、人や動物に思いやりと愛情をもって日々接することの大切さをこのお話は教えてくれているように感じ、私の大好きな物語のひとつとなっています。

振り返って、自分はそのようにできているかと考えたとき、素直に「はい、できています」とはとても言えません。ことばでのやりとりを大切にしている私たちの学校で、しっかりとことばで思いを伝えあうこと、その大切さを再認識しなければ、と思う今日この頃です。

副校長 寄林 智



各部の便りから

—各学部の取組を、学部便りやクラス便り等からピックアップして紹介します—

乳幼児教育相談

5月、6月生まれのお友達のお誕生会をしました！！

乳幼さんには、実はケーキがあります。ろうそくは、最大で3本。0歳児さん、1歳児さん、2歳児さんどの学年も、赤、水色、黄色、緑の4色から、好きな色を選んでもらいます。ケーキが出てくると、テーブルの周りに集まってきて、ろうそくに火を灯すと、興味深々。じーっと見つめています。ふうーっと息を吹きかけてろうそくを消したいのですが、まだまだ難しいお友達もたくさんいます。お母さんと一緒に吹き消してみましょね。

7月以降のお誕生会もやりますよ。一緒に「ふう」しようね。

【乳幼児教育相談 「6月のおたより」より】

幼稚部

だんだんと蒸し暑い日が多くなり、本格的な夏が近付いてきました。これから夏祭りやプールなどを行い、夏のものやことばに触れていきます。ご家庭でも夏ならではの果物や料理を食べたり、夏のイベントに行ったりして、絵日記を書きましょう。そして、夏のイメージを豊かにしていきましょう。

子どもたちは、友達とやりとりをすることが増えてきました。遊び方をまねしたり、おもちゃをやりとりしたりする様子がみられます。時にはけんかもありますが、「ごめんね。」「いいよ。」と伝えられることもあります。このようなやりとりを大切にしていきたいと思います。

毎日暑い中、プールや行事があり、疲れが溜まりやすく体調を崩しやすくなると思います。お子さんも保護者の方も、お家ではゆっくりと心と体を休めてください。6月30日は幼稚部夏祭りです。教室やプレイルームで、ヨーヨーやくじびきをします。例年子どもたちは浴衣や甚平で参加をしていますので、ぜひご用意をお願いします。



【幼稚部1年「つくしつうしん」より】（毎回学年・クラスを変えて紹介します）

小学部

運動会【6/1】

しばらく雨が続き空模様が心配されましたが、無事に運動会を終えることができました。温かい応援と冷たい保冷材の提供、ありがとうございました。子どもたちは一人ひとりが目標をもって取り組み、練習の成果を発揮することができました。練習の時よりも立派に係の仕事に成し遂げる姿もみられ、教員一同感動する場面もありました。こうやって少しずつ成長していくのですね。怪我なく楽しい運動会にすることができてよかったです。

6年修学旅行【6/22～23】

今年度から行先が箱根になった修学旅行。時折雨が降る中での活動でしたが、楽しく過ごすことができました。事前学習を丁寧にを行い、箱根についてよく知ってから旅行に出発することができたので、安心して行動できました。また、貸し切りバスで移動できたので、時間に余裕をもってじっくりと箱根の旅を満喫することができました。きっと忘れられない思い出の一つになったことと思います。

【「小学部だより」より】

通級指導教室

6月9日小学校の先生方を対象とした「担任者会（兼通級指導教室理解研修）」を開催しました。参加された先生方から寄せられた感想の一部をご紹介します。

- ・ 構音と吃音について子どもの思いと共に正しい理解をすることができました。何気ない言葉でも、子どもにとっては誤った理解につながり、自己肯定感を下げる言葉になったりすることがあると学ぶことができたので、これから気をつけていきたいと思いました。
- ・ 普段どのように聞こえているか想像もできなかったのが、実際の音を知れて、大変勉強になりました。本人たちが耳を塞ぐ音や顔を近づけてくるなどの理由を知ることができました。明日から配慮できることをやっいていこうと思います。

・普段、担当の児童と話すときには人工内耳をつけていることもあり、会話に困ったことはありませんでした。そのため人工内耳をつけていれば周りと同じように明瞭に聞こえると思っていました。本日は実際に体験させていただき人工内耳や補聴器をつけていても完全に聞き取れているわけではないことを知ることができました。今後、授業の中で「視覚的な支援」を意識してやっていきたいと思います。

【通級指導教室便り「たけのこ」(小学生版)より】

中学部

デフ・パペ公演『稲むらの火』【5/22(月)】

デフパペットシアター「ひとみ」という人形劇団が来校して、『稲むらの火』という演目を上演されました。この物語は、170年ほど前に和歌山県で起きた地震と津波について描かれたものです。あらすじとしては、庄屋の五兵衛さんが地震の後に海を見ると、海水が沖に引いていくのが見えた。これは、津波が起こる前触れかも知れないが、村人は祭りの練習に夢中で気付いていない。急いで知らせなければ、と考えて五兵衛さんは米を収穫するときに作った「稲むら」に火を付けて村人に知らせた。その結果、全員が安全な高台に避難することができた。というものです。この劇中で五兵衛さんは「家、船、田畑、みんな無くなった。けれど、命があれば、力を合わせて元の村にできる。」と言っています。これが、災害が起きたときにまず考えることだと思います。どんなに大切なものでも、それよりは命を守ることを優先、ということですね。劇の後には、おまけタイムとして防災クイズもあり、生徒たちも防災について考える機会となりました。

神体連【6/13(火)】

神奈川県内のろう学校4校が集まって陸上大会(神体連)が行われました。昨年度は、午後から突然の雷で中止になってしまった競技もありましたが、今年度は一度延期となりましたが、梅雨とは思えないような晴天の中で実施できました。それぞれ、トラック競技から2種目、投てき・跳躍競技から1種目選んで参加しました。今年度はトラック種目を午前、フィールド種目とリレーを午後に分けたことによって、生徒たちはゆとりをもって参加できたようです。「やった〜」という生徒や悔しそうな顔を浮かべている生徒がいましたが、それぞれ、練習から努力をしてきたことと思います。結果は出ましたが、その結果をどう生かしていくかを考えてほしいと思います。また、この大会の魅力の一つである、他校の生徒との交流もみられました。生徒たちは、いろいろな場面で知り合いになっていくようですが、この大会でも競技の後に楽しそうに話している場面が多くみられました。

【「中学部だより」より】

高等部

読書発表会

6月7日(水)の6時間目、会議室にて読書発表会が行われました。読書発表会は図書委員会が中心になって取り組んでいる活動の1つであり、3年の間に1人につき1回は必ず発表することになっています。今回は1年生から2人、2年から1人、3年から2人、あわせて5人の発表者が、すすめる本について発表しました。紹介された本は右にある通りです。

最後に、図書司書の山本先生より『目に合ったこれが運命の本』というテーマで、「ネルソンマンデラ」、「アーモンド」、「#マイネーム」、「目で見ることばで話をさせて」の4つの本が紹介されました。これらの共通点は、登場人物の顔を中心にデザインされた表紙が使われているため、その人物の力強い視線や不思議な眼差しで何かを訴えているかのように錯覚します。思わず手にとりたくなる、そんな本です。山本先生の紹介で、読んでみたいと興味を抱いた人もいたことでしょう。

YouTubeやSNSなどにも映像やネットの面白さがありますが、本はみえない感情やその変化を文字にして表現するところに、魅力があります。太宰治の「人間失格」や夏目漱石の「こころ」、宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」、川端康成の「雪国」など、作者の方々が他界してもなお、現代の人々に読まれ続けている作品があります。このように、読書は過去の社会生活の移り変わりや積み重ねを文字を通して触れることができ、また、時代を越えて様々な人の感情や考え方(多様性)を知るツールでもあります。読書発表会だけでなく、普段の生活の中でも、様々な本を読んでいきましょう。

【「高等部だより」より】

「赤ずきん、旅の途中で
死体と出会う」
「君の臓腑をたべたい」
「家庭用殺虫剤 ここが
知りたい」
「もうぬげない」

7月の行事			PTA等
1	土	開校記念日	
2	日	中・高:英検二次 高:日商ビジネス文書実務検定	
3	月	幼稚部:手話勉強会 高等部:前期期末試験(～5日)	
4	火	小学部:IUI はまっ子運営委員会	
5	水	教育相談 乳幼:保護者講座 幼3:懇談会 小低:防犯教室	
6	木	時間割変更 幼稚部:交流 中・高:薬物乱用防止教室	
7	金	幼2:懇談会 中・高:関東陸上(～8日:群馬)、漢字検定	
8	土		
9	日	高等部:全経簿記検定	
10	月	幼稚部:保護者講座 幼1:懇談会	
11	火	幼3:交流	PTA運営委員会
12	水	幼稚部:身体計測 中学部:携帯安全教室	虹の会 しゅわろう
13	木	臨床相談 幼1・2:交流 幼3:お泊り会(～14日) 中:保土中交流 高:委員会、スマホ安全教室	
14	金	小5:校外学習	
15	土		
16	日		
17	月	海の日	
18	火	月曜授業 高等部:ノートテイク体験(国大)	
19	水	小学部:13:30下校	
20	木	給食終了 下校時刻変更 全校朝会 幼:夏休み前朝の集まり 通級:夏のお楽しみ会	
21	金	夏季休業開始 小:学習相談・水泳 中:学習支援(～28日) 高:職場見学	
22	土		
23	日		
24	月	幼:夏休み交流会 小:学習相談・水泳 中3:職場体験(～28日)	
25	火	小:学習相談・水泳 中:水泳支援	
26	水	幼稚部:自由登校日 中・高:関東バレー(～27日:葛飾)	
27	木		
28	金	高等部:職場見学	
29	土		
30	日		
31	月	中3:職場体験振り返り 高3:登校日	

夏季休業:7月21日(金)～8月26日(土) 閉庁日:8月3日(木)～16日(水)

幼稚部:自由登校日(8/23)
 中学部:学習支援(8/1～2、8/18)
 高等部:3年登校日(8/1) 職場見学(8/2、8/3)
 中・高:関東卓球(栃木:8/23～25)

8月の行事			PTA等
26	土	夏季休業最終日 中・高:数学検定	
27	日		
28	月	全校朝会 幼:夏休み明け朝の集まり 下校時刻変更(～31日)	
29	火		
30	水		
31	木	総合防災訓練	

お知らせ

【校内改修工事について】

お伝えしていますように、夏休み期間中、体育館照明工事と聴力測定室改修工事、外壁塗装工事が予定されています。一部の工事は夏休み後も続くこととなります。安全面には十分配慮して工事を進めます。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【閉庁日について】

夏季休業中の8月3日(木)～16日(水)は、閉庁日とさせていただきます。この期間は、電話応対等できなくなります。連絡が必要な場合は、学校代表アドレス (ysyokoro) にメールを送ってくださるようお願いいたします。